

平成28年度 学校中期計画および学校評価

1 中期の基本目標

- 校訓（稚心を去れ・自主自律）の精神の体現と、常に生徒の力を伸ばすことを意識して教育活動に取り組む。
- 生徒・保護者・教職員の本校に対する満足度を高める。
教育活動を促進する。
- 京阪神5を含めて国公立大学35、関関同立100の合格数を実現する。

2 本年度の重点目標

本年度の重点目標は以下の3つとし、それぞれの目標について、学校評価アンケートを生徒および保護者、教員を対象に実施した。

重点目標1 学習活動や進路指導の充実

重点目標2 生徒の自主性を育てる

重点目標3 生徒・保護者の本校に対する満足度を高める

以下それぞれについて説明する。

目標1 学習活動や進路指導の充実

→生徒の学力を伸ばすためには、授業の充実と生徒の家庭学習の時間を確保することが重要と考える。また学習へのモチベーションを高め維持するためには、生徒個人個人に目標を持たせることが必要である。また生徒の進路実現に向けては、保護者の理解が欠かせない。

P 評価指標

生徒対象 学校評価アンケート 設問番号③④（学習活動）⑬⑭⑮（進路指導）

保護者対象 学校評価アンケート 設問番号③④（学習活動）⑫⑬（進路指導）

D 取組状況

学年所属教員全員にタブレット端末を配布してから2年目になる。各教室での短焦点プロジェクターとタブレット端末を使った授業は珍しくない光景となった。家庭学習についても、昨年と同様に高校生全員と中学3年生にスケジュール帳（ライジングダイアリー）を配布し、日々の家庭学習時間と毎日の小テスト成績を記録させ、1週間に1回のペースで担任が回収。生徒個人個人の家庭学習時間については、エクセルを使って記録した。進路指導においても、ベネッセのClassiを生徒の個人面談に活用。また生徒を対象にキャリアガイダンスを、また保護者を対象に進路説明会を、以下の通り実施した。

a 高校

・生徒対象

高校1年（4月・6月・10月・11月・2月）計7回実施

高校2年（4月・7月・10月・12月・1月）計6回実施

高校3年（4月・6月・7月・9月・10月・1月）計7回実施

・保護者対象

高校1年（5月・11月）※11月は文理選択がテーマ

高校2年（1月）※入試の現状について

高校3年（7月・12月）※入試最新動向について

b 中学

・生徒対象

中学1年（5月実施）※6年間のイメージ 学習の仕方など

中学2年（5月・10月実施）※6年間のイメージ 家庭学習についてなど

中学3年（5月・11月・3月実施）※高校入試準備 内部進学オリテン

・保護者対象

中1（6月）・中2（10月）・中3（4月）に実施

C 達成状況

学校評価アンケートの結果は以下の通り。

※ただし数字は①「よくあてはまる」、②「ややあてはまる」、の2つを合わせたパーセンテージである。

（生徒の結果）

③「学力が向上するように、熱心に指導してくれる教員が多い」

④「家庭学習の教材や課題は、質・量ともに適切である」

⑬「本校では、将来の進路や生き方について考える機会が多い」

⑭「本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している」

⑮「本校は、志望進路実現に向けて、生徒のチャレンジ精神を育てている」

	中学	高1	高2	高3
項目03	95	93	94	94
項目04	81	61	68	76
項目13	86	92	93	86
項目14	88	86	91	86
項目15	84	80	83	77

（単位：％）

(保護者の結果)

- ③「教員は、生徒に対する学習指導を熱心に取り組んでくれている」
- ④「お子様は、家庭学習に積極的に取り組んでいる」
- ⑫「本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している」
- ⑬「お子様は、学校での教育活動を通じて将来の進路や生き方を考える機会が増えた」

	中学	高1	高2	高3
項目03	87	94	95	87
項目04	56	60	63	63
項目12	73	93	92	75
項目13	51	85	83	74

(単位：%)

項目③の結果に見られるように、教員の生徒に対する学習指導については、生徒および保護者からの評価は、昨年と同様に総じて高かった。一方、家庭学習については、生徒と保護者との間で評価が分かれ、中学ではその差は昨年と比べてやや狭まったが、高校ではその差がやや広がった。

生徒は家庭学習の質・量について7割から8割が適切と回答しているが、保護者が家庭学習に積極的に取り組んでいると見る回答は6割前後となっている。質問の形式が異なっているので、その影響もややあると考えられるが、昨年と同様に生徒と保護者で意識の差が確認された。

また進路指導については、概ね評価は高かったが、中学の保護者については、項目⑬のプラス評価が51と、高校に比べて肯定的な評価が半数にとどまった。これも昨年とほぼ同様の傾向である。

A 今後の改善方法

学習指導については、上で述べたように概ね高い評価であった。

改善を要すると思われる項目は、中学、高校ともに家庭学習についての認識のギャップである。このギャップは避けられないと思われるが、今後も引き続き保護者への丁寧な説明が必要である。

目標2 生徒の自主性を育てる

→本校は生徒指導における新しい課題として「生徒主体」をあげている。生徒自身がその自主性に関する行動指標をどのように評価しているかを見ていく。

P 評価指標

生徒対象 学校評価アンケート 設問番号⑧⑨⑩⑬⑰

保護者対象 学校評価アンケート 設問番号⑨⑩⑭

D 取組状況

昨年度より、本校の生徒指導の目標として、問題行動に対する指導というレベルから集団としての共通の時間や空間を共有するときの規範意識の育成というレベルに移行してきている。

一方で、具体的には、生徒会の役員が学校全般に関する具体的な提案を考え、その提案を教員にプレゼンする機会を設けたり、校外学習、文化祭、体育大会等において、教員のみでの運営ではなく、生徒が運営に関わるしくみをつくっている。

これらの試みが、生徒たちの具体的な行動として表れ、意識されているか。

C 達成状況

学校評価アンケートの結果は以下の通り。

※ただし数字は①「よくあてはまる」、②「ややあてはまる」、の2つを合わせたパーセンテージである。

(生徒の結果)

- ⑧「生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる」
- ⑨「本校に入学して、礼儀やマナーの意識が高まったと感じる」
- ⑩「生徒会・委員会・ボランティア活動が活発である」
- ⑬「本校生は、クラブ活動に積極的に参加している」

	中学	高1	高2	高3
項目08	86	79	77	70
項目09	86	79	80	73
項目16	81	74	75	73
項目17	95	61	63	49

(単位：%)

(保護者の結果)

- ⑨「生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる」
- ⑩「お子様の礼儀やマナーの意識が高まってきているように感じられる」
- ⑭「本校は、生徒会・委員会・ボランティア活動に積極的に取り組んでいる」

	中学	高1	高2	高3
項目09	82	87	81	78
項目10	76	79	75	75
項目14	78	63	62	62

(単位：%)

昨年と同様に「自主性の尊重」ということについては、生徒・保護者ともに7割から8割までにおよぶ高い評価となった。

「礼儀やマナー意識の向上」については、生徒と保護者には若干、差が認められるものの、生徒については、ほぼ8割前後の高い肯定的な評価となった。

クラブ活動については、6割の生徒の参加にとどまっている。

A 今後の改善方法

昨年と同様の高い肯定的評価が確認できた。今後も生徒の自主性を育てるための試みを続けていきたいと考える。課題があるとすれば、クラブ活動への参加率をもう少し高めることにあるのではないだろうか。文化系クラブの活性化とあわせて、本校の重要な課題ととらえたい。

目標3 生徒・保護者の本校に対する満足度を高める

P 評価指標

生徒対象 学校評価アンケート 設問番号②⑤

保護者対象 学校評価アンケート 設問番号②⑤

D 取組状況

この目標に関しては、具体的にどのような取り組みをしたかというのではなく、学校全体の取り組みが、総合的にどのように評価されているのかを見ることになる。

ただし教職員については、本年度より変形労働制がスタートしており、その制度に対する効果を確認する一助にもなると考える。

C 達成状況

学校評価アンケートの結果は以下の通り。

※ただし数字は①「よくあてはまる」、②「ややあてはまる」、の2つを合わせたパーセンテージである。

(生徒の結果)

②⑤「本校に入学してよかった」

	中学	高1	高2	高3
項目25	98	72	80	82

(単位：%)

(保護者の結果)

②①「お子様を、本校に入学させてよかったと思っている」

	中学	高1	高2	高3
項目21	91	95	93	89

(単位：%)

生徒に関しては、昨年と比べてもかなり高い肯定的評価を確認することができた。またこのようなアンケート項目では、従来より年度の進行とともに肯定的な評価が増える傾向があるが、今回の結果もまさにそのような傾向となっている（72→80→82）。

このような項目では短期的に見るのではなく、長期的な視野が必要であると考え理由もここにある。

一方、保護者の評価は中学および各学年ともに9割前後という高い評価を頂いた。

A 今後の改善方法

前年度と同じく高い評価を得られたので、今後もこのような評価を得られるようにしていきたい。

3 学校評価アンケート結果

※ 別紙参照

以上

自己評価（重点目標）に対する学校協議会からの意見（学校関係者評価）

●第1回：平成29年8月29日（火）

<重点目標1 学習活動や進路指導の充実>

（自己評価）

→学習指導については、概ね高い評価であったが、中学・高校ともに家庭学習についての認識のギャップが見られた。今後も引き続き保護者への丁寧な説明が必要。

（学校協議会からの意見）

- ・高等学校では、ネイティブ教員による英語授業が行われていないが、今後そのような計画はないのか？
- ・4月に学年によっては、担任団の大幅な入れ替わりがあり、生徒・保護者ともに動揺が見られた。
- ・ほとんどの保護者が思春期の子どもへの接し方に苦勞している。子どもにとって先生の存在は大きく、学校の指導に頼る傾向にある。

<重点目標2 生徒の自主性を育てる>

（自己評価）

→昨年と同様の高い肯定的評価が確認できた。今後も生徒の自主性を育てるための試みを続けていきたい。課題としては、クラブ活動への参加率をもう少し高め、活性化につなげたい。

（学校協議会からの意見）

- ・学習面だけではなく、学校行事も大切にしている学校という印象がある。行事における主体性の高まりは、生徒の積極性につながっている。今後も自ら動ける子どもに成長して欲しい。
- ・年々、青凌祭の舞台発表のレベルが向上している。特に中学生の堂々とした演技には、驚かされた。来年度の発表も楽しみにしている。

<重点目標3 生徒・保護者の本校に対する満足度を高める>

※この項目に対する意見はなかった。

●第2回：平成29年8月30日（水）

<重点目標1 学習活動や進路指導の充実>

（自己評価） 第1回目の評価に同じ

（学校協議会からの意見）

- ・「いのちや人権に対して考える機会」についての評価が、中学に比べて高校で低くなっているのが気にかかる。もっと現実の社会に関わる具体的な課題を与えて、生徒が自ら考えるきっかけを与えてはどうか？

その際、生徒がリアリティをもって考えられる工夫が大切。

- ・「読書の機会」を増やすために、図書室のアピールをもっとすべきでは？
せっかくの施設を生かすためにも、もっと具体的に入荷した本などを頻繁に生徒に知らせる機会を設けてはどうか？

<重点目標 2 生徒の自主性を育てる>

(自己評価) 第1回目の評価に同じ

(学校協議会からの意見)

- ・生徒が「内面的に成長した」と答えている割合が高いことは、高く評価できる。

<重点目標 3 生徒・保護者の本校に対する満足度を高める>

(自己評価)

→前年度と同じく高い評価を得られた。今後もこのような評価を得られるようにしていきたい。

(学校協議会からの意見)

- ・何よりも「入学してよかった」という項目に対して、生徒および保護者から高い評価がなされているのが重要。学校の取り組みが総合的に評価された結果だと考えられる。

以上

2016年度 学校教育診断(生徒用) アンケート結果(中学)

設問 番号	①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない	実 数				割 合				プラス	マイナス
		①	②	③	④	①	②	③	④		
1	本校の教育目標・教育方針に共感できる	25	31	2	0	43%	53%	3%	0%	97%	3%
2	本校は、他の学校にはない特色ある教育活動を展開している	24	27	7	0	41%	47%	12%	0%	88%	12%
3	学力が向上するように、熱心に指導してくれる教員が多い	27	28	3	0	47%	48%	5%	0%	95%	5%
4	家庭学習の教材や課題は、質・量ともに適切である	15	32	10	1	26%	55%	17%	2%	81%	19%
5	先生は、生徒が相談したとき親身にかつ適切に応じている	34	20	4	0	59%	34%	7%	0%	93%	7%
6	必要なときは、カウンセリングが受けられることを知っている	34	12	6	5	60%	21%	11%	9%	81%	19%
7	ホームページ・メール配信・通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	37	17	4	0	64%	29%	7%	0%	93%	7%
8	生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる	21	29	8	0	36%	50%	14%	0%	86%	14%
9	本校に入学して、礼儀やマナーの意識が高まったと感じる	27	23	7	1	47%	40%	12%	2%	86%	14%
10	本校の生活指導は、適切である	25	29	4	0	43%	50%	7%	0%	93%	7%
11	いのちの大切さや人権について、学ぶ機会が多い	23	26	9	0	40%	45%	16%	0%	84%	16%
12	自分自身は、校内で携帯電話を使用することはない	51	4	2	0	89%	7%	4%	0%	96%	4%
13	本校では、将来の進路や生き方について考える機会が多い	26	23	7	1	46%	40%	12%	2%	86%	14%
14	本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している	25	25	5	2	44%	44%	9%	4%	88%	12%
15	本校は、志望進路実現に向けて、生徒のチャレンジ精神を育てている	17	32	8	1	29%	55%	14%	2%	84%	16%
16	生徒会・委員会・ボランティア活動が活発である	28	19	10	1	48%	33%	17%	2%	81%	19%
17	本校生は、クラブ活動に積極的に参加している	32	22	2	1	56%	39%	4%	2%	95%	5%
18	青凌祭・体育大会などの学校行事に満足している	41	14	3	0	71%	24%	5%	0%	95%	5%
19	本校では、生徒の読書への興味や意欲を高める活動を推進している	27	26	4	1	47%	45%	7%	2%	91%	9%
20	本校の施設・設備・学習環境は、整備されている	27	25	6	0	47%	43%	10%	0%	90%	10%
21	校内にはゴミのポイ捨てなどは少なく、全体的に掃除ができています	33	21	4	0	57%	36%	7%	0%	93%	7%
22	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	27	26	5	0	47%	45%	9%	0%	91%	9%
23	災害発生時の対応について、どのような行動をとればよいかを知らされている	29	24	5	0	50%	41%	9%	0%	91%	9%
24	本校に入学して、内面的に成長したと実感している	30	23	4	1	52%	40%	7%	2%	91%	9%
25	本校に入学してよかった	36	21	1	0	62%	36%	2%	0%	98%	2%

2016年度 学校教育診断(生徒用) アンケート結果(高校)

設問 番号	①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない	実 数				割 合				プラス	マイナス
		①	②	③	④	①	②	③	④		
1	本校の教育目標・教育方針に共感できる	155	418	127	20	22%	58%	18%	3%	80%	20%
2	本校は、他の学校にはない特色ある教育活動を展開している	169	373	156	22	23%	52%	22%	3%	75%	25%
3	学力が向上するように、熱心に指導してくれる教員が多い	395	279	38	8	55%	39%	5%	1%	94%	6%
4	家庭学習の教材や課題は、質・量ともに適切である	110	382	182	45	15%	53%	25%	6%	68%	32%
5	先生は、生徒が相談したとき親身にかつ適切に応じている	282	349	73	15	39%	49%	10%	2%	88%	12%
6	必要なときは、カウンセリングが受けられることを知っている	293	222	113	91	41%	31%	16%	13%	72%	28%
7	ホームページ・メール配信・通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	312	316	70	21	43%	44%	10%	3%	87%	13%
8	生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる	174	365	140	37	24%	51%	20%	5%	75%	25%
9	本校に入学して、礼儀やマナーの意識が高まったと感じる	245	313	129	32	34%	44%	18%	4%	78%	22%
10	本校の生活指導は、適切である	178	394	112	34	25%	55%	16%	5%	80%	20%
11	いのちの大切さや人権について、学ぶ機会が多い	79	286	291	64	11%	40%	40%	9%	51%	49%
12	自分自身は、校内で携帯電話を使用することはない	401	209	76	33	56%	29%	11%	5%	85%	15%
13	本校では、将来の進路や生き方について考える機会が多い	368	283	58	11	51%	39%	8%	2%	90%	10%
14	本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している	297	335	71	17	41%	47%	10%	2%	88%	12%
15	本校は、志望進路実現に向けて、生徒のチャレンジ精神を育てている	189	386	125	19	26%	54%	17%	3%	80%	20%
16	生徒会・委員会・ボランティア活動が活発である	165	368	148	38	23%	51%	21%	5%	74%	26%
17	本校生は、クラブ活動に積極的に参加している	128	287	230	75	18%	40%	32%	10%	58%	42%
18	青凌祭・体育大会などの学校行事に満足している	202	292	166	60	28%	41%	23%	8%	69%	31%
19	本校では、生徒の読書への興味や意欲を高める活動を推進している	107	327	218	67	15%	45%	30%	9%	60%	40%
20	本校の施設・設備・学習環境は、整備されている	120	263	238	98	17%	37%	33%	14%	53%	47%
21	校内にはゴミのポイ捨てなどは少なく、全体的に掃除ができています	262	344	91	19	37%	48%	13%	3%	85%	15%
22	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	188	414	93	25	26%	58%	13%	3%	84%	16%
23	災害発生時の対応について、どのような行動をとればよいかを知らされている	200	378	113	29	28%	53%	16%	4%	80%	20%
24	本校に入学して、内面的に成長したと実感している	208	353	125	34	29%	49%	17%	5%	78%	22%
25	本校に入学してよかった	226	330	116	39	32%	46%	16%	5%	78%	22%

2016年度 学校教育診断(生徒用) アンケート結果(学年別)

設問 番号	①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない	中1		中2		中3		中学		高1		高2		高3		高校	
		プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス
1	本校の教育目標・教育方針に共感できる	94%	6%	95%	5%	100%	0%	97%	3%	83%	17%	81%	19%	75%	25%	80%	20%
2	本校は、他の学校にはない特色ある教育活動を展開している	88%	12%	91%	9%	84%	16%	88%	12%	81%	19%	73%	27%	72%	28%	75%	25%
3	学力が向上するように、熱心に指導してくれる教員が多い	100%	0%	95%	5%	89%	11%	95%	5%	93%	7%	94%	6%	94%	6%	94%	6%
4	家庭学習の教材や課題は、質・量ともに適切である	76%	24%	91%	9%	74%	26%	81%	19%	61%	39%	68%	32%	76%	24%	68%	32%
5	先生は、生徒が相談したとき親身にかつ適切に応じている	100%	0%	86%	14%	95%	5%	93%	7%	86%	14%	90%	10%	88%	13%	88%	12%
6	必要なときは、カウンセリングが受けられることを知っている	65%	35%	90%	10%	84%	16%	81%	19%	68%	32%	70%	30%	76%	24%	72%	28%
7	ホームページ・メール配信・通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	82%	18%	100%	0%	95%	5%	93%	7%	88%	12%	87%	13%	87%	13%	87%	13%
8	生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる	88%	12%	86%	14%	84%	16%	86%	14%	79%	21%	77%	23%	70%	30%	75%	25%
9	本校に入学して、礼儀やマナーの意識が高まったと感じる	88%	12%	86%	14%	84%	16%	86%	14%	79%	21%	80%	20%	73%	27%	78%	22%
10	本校の生活指導は、適切である	94%	6%	95%	5%	89%	11%	93%	7%	84%	16%	80%	20%	75%	25%	80%	20%
11	いのちの大切さや人権について、学ぶ機会が多い	88%	12%	91%	9%	74%	26%	84%	16%	60%	40%	48%	52%	44%	56%	51%	49%
12	自分自身は、校内で携帯電話を使用することはない	94%	6%	100%	0%	95%	5%	96%	4%	83%	17%	88%	12%	83%	17%	85%	15%
13	本校では、将来の進路や生き方について考える機会が多い	81%	19%	86%	14%	89%	11%	86%	14%	92%	8%	93%	7%	86%	14%	90%	10%
14	本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している	88%	12%	86%	14%	89%	11%	88%	12%	86%	14%	91%	9%	86%	14%	88%	12%
15	本校は、志望進路実現に向けて、生徒のチャレンジ精神を育てている	82%	18%	82%	18%	89%	11%	84%	16%	80%	20%	83%	17%	77%	23%	80%	20%
16	生徒会・委員会・ボランティア活動が活発である	94%	6%	77%	23%	74%	26%	81%	19%	74%	26%	75%	25%	73%	27%	74%	26%
17	本校生は、クラブ活動に積極的に参加している	88%	13%	100%	0%	95%	5%	95%	5%	61%	39%	63%	37%	49%	51%	58%	42%
18	青凌祭・体育大会などの学校行事に満足している	94%	6%	91%	9%	100%	0%	95%	5%	68%	32%	68%	32%	70%	30%	69%	31%
19	本校では、生徒の読書への興味や意欲を高める活動を推進している	94%	6%	86%	14%	95%	5%	91%	9%	75%	25%	49%	51%	58%	42%	60%	40%
20	本校の施設・設備・学習環境は、整備されている	94%	6%	86%	14%	89%	11%	90%	10%	56%	44%	52%	48%	51%	49%	53%	47%
21	校内にはゴミのポイ捨てなどは少なく、全体的に掃除ができています	94%	6%	95%	5%	89%	11%	93%	7%	84%	16%	84%	16%	86%	14%	85%	15%
22	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	88%	12%	91%	9%	95%	5%	91%	9%	83%	17%	84%	16%	84%	16%	84%	16%
23	災害発生時の対応について、どのような行動をとればよいかを知らされている	88%	12%	95%	5%	89%	11%	91%	9%	84%	16%	73%	27%	84%	16%	80%	20%
24	本校に入学して、内面的に成長したと実感している	94%	6%	91%	9%	89%	11%	91%	9%	77%	23%	79%	21%	78%	23%	78%	22%
25	本校に入学してよかった	100%	0%	100%	0%	95%	5%	98%	2%	72%	28%	80%	20%	82%	18%	78%	22%

2016年度 学校教育診断(保護者用) アンケート結果(全体)

設問 番号	①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない	実 数				割 合				プラス	マイナス
		①	②	③	④	①	②	③	④		
1	本校の教育目標・教育方針に共感できる	285	244	23	2	51%	44%	4%	0%	95%	5%
2	本校は、他の学校にはない特色ある教育活動を展開している	112	329	107	5	20%	59%	19%	1%	80%	20%
3	教員は、生徒に対する学習指導を熱心に取り組んでくれている	271	238	40	6	49%	43%	7%	1%	92%	8%
4	お子様は、家庭学習に積極的に取り組んでいる	122	220	151	64	22%	39%	27%	11%	61%	39%
5	教員は、お子様のことについて、よく相談に応じてくれている	202	274	71	8	36%	49%	13%	1%	86%	14%
6	必要なときは、カウンセリングが受けられることを知っている	220	217	84	36	39%	39%	15%	6%	78%	22%
7	ホームページ・メール配信・通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	320	205	28	2	58%	37%	5%	0%	95%	5%
8	本校は、授業参観など保護者が来校する機会をよく設けている	284	242	22	7	51%	44%	4%	1%	95%	5%
9	生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる	146	312	86	11	26%	56%	15%	2%	83%	17%
10	お子様の礼儀やマナーの意識が高まってきているように感じられる	126	298	119	12	23%	54%	21%	2%	76%	24%
11	本校は、生活指導面において適切に指導している	201	301	50	5	36%	54%	9%	1%	90%	10%
12	本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している	204	271	65	14	37%	49%	12%	3%	86%	14%
13	お子様は、学校での教育活動を通じて将来の進路や生き方を考える機会が増えた	176	261	103	16	32%	47%	19%	3%	79%	21%
14	本校は、生徒会・委員会・ボランティア活動に積極的に取り組んでいる	55	295	175	27	10%	53%	32%	5%	63%	37%
15	お子様は、青凌祭・体育大会などの学校行事に満足している	177	262	99	18	32%	47%	18%	3%	79%	21%
16	お子様は、読書をする機会が増えた	79	165	220	92	14%	30%	40%	17%	44%	56%
17	本校の施設・設備・学習環境は、整備されている	71	291	161	33	13%	52%	29%	6%	65%	35%
18	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	131	342	64	11	24%	62%	12%	2%	86%	14%
19	災害時の対応について、どのように行動すればよいかを知らされている	99	260	172	20	18%	47%	31%	4%	65%	35%
20	本校の教育活動を通じて、お子様が全体的に成長したと感じられる	171	287	91	6	31%	52%	16%	1%	83%	17%
21	お子様を、本校に入学させてよかったと思っている	298	213	35	9	54%	38%	6%	2%	92%	8%

2016年度 学校教育診断(保護者用) アンケート結果(学年別)

設問 番号	①よくあてはまる ②ややあてはまる ③あまりあてはまらない ④まったくあてはまらない	中学		高1		高2		高3		高校	
		プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス	プラス	マイナス
1	本校の教育目標・教育方針に共感できる	93%	7%	98%	2%	96%	4%	93%	8%	96%	4%
2	本校は、他の学校にはない特色ある教育活動を展開している	75%	25%	85%	15%	80%	20%	75%	25%	80%	20%
3	教員は、生徒に対する学習指導を熱心に取り組んでくれている	87%	13%	94%	6%	95%	5%	87%	13%	92%	8%
4	お子様は、家庭学習に積極的に取り組んでいる	56%	44%	60%	40%	63%	38%	63%	37%	62%	38%
5	教員は、お子様のことについて、よく相談に応じてくれている	82%	18%	89%	11%	88%	12%	81%	19%	86%	14%
6	必要なときは、カウンセリングが受けられることを知っている	82%	18%	74%	26%	83%	17%	78%	22%	78%	22%
7	ホームページ・メール配信・通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	96%	4%	95%	5%	96%	4%	93%	7%	95%	5%
8	本校は、授業参観など保護者が来校する機会をよく設けている	98%	2%	96%	4%	93%	7%	94%	6%	95%	5%
9	生徒の自主性を尊重する姿勢が感じられる	82%	18%	87%	13%	81%	19%	78%	22%	83%	17%
10	お子様の礼儀やマナーの意識が高まってきているように感じられる	76%	24%	79%	21%	75%	25%	75%	25%	76%	24%
11	本校は、生活指導面において適切に指導している	84%	16%	95%	5%	89%	11%	88%	12%	91%	9%
12	本校は、進路に関する情報をきめ細かく提供している	73%	27%	93%	7%	92%	8%	75%	25%	87%	13%
13	お子様は、学校での教育活動を通じて将来の進路や生き方を考える機会が増えた	51%	49%	85%	15%	83%	17%	74%	26%	81%	19%
14	本校は、生徒会・委員会・ボランティア活動に積極的に取り組んでいる	78%	22%	63%	37%	62%	38%	62%	38%	62%	38%
15	お子様は、青凌祭・体育大会などの学校行事に満足している	89%	11%	76%	24%	85%	15%	73%	27%	78%	22%
16	お子様は、読書をする機会が増えた	57%	43%	51%	49%	39%	61%	37%	63%	43%	57%
17	本校の施設・設備・学習環境は、整備されている	68%	32%	65%	35%	67%	33%	62%	38%	65%	35%
18	本校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	73%	27%	93%	7%	85%	15%	83%	17%	87%	13%
19	災害時の対応について、どのように行動すればよいかを知らされている	78%	22%	71%	29%	58%	42%	62%	38%	64%	36%
20	本校の教育活動を通じて、お子様が全体的に成長したと感じられる	80%	20%	84%	16%	83%	17%	82%	18%	83%	17%
21	お子様を、本校に入学させてよかったと思っている	91%	9%	95%	5%	93%	7%	89%	11%	92%	8%